



国府の子

2025(令和7)年度 1月号

学校教育目標

なかよく かしこく たくましく

浜田市立国府小学校 文責:大石

2026年スタート&3学期スタート

2026年が始まり、1月も半ばを過ぎました。3学期を、6年生は中学生へ、1年生から5年生は1つ上の学年への準備の期間と位置づけ、大切に過ごしています。始業式は、午年について話をしました。午年は、夢に向かって突き進み、努力や挑戦が実を結びやすい年と言われています。挑戦することや努力することを続けることで、子ども達の頑張りが成果として実り、笑顔が増える1年になればと考えています。大きく成長できる3学期になりますよう、国府小職員一同頑張ります。

(学校図書館：午にまつわる本の紹介)



校内書初め会～力作をご覧ください～

3学期始めの風物詩でもある、書初め会を行いました。寒い中ではありましたが、体育館で一人一枚の作品を書きました。静かな雰囲気の中、集中して筆を動かしました。作品を通して、一生懸命に書いた様子が伝わってきます。子ども達の作品は、2階の廊下に掲示しておりますので、ご覧ください。



持久走大会に向けて

2月5日(木)の持久走大会に向け、体育の時間を使って、走り込みをしています。順位ではなく、1学期の記録を超えることが目標です。マラソンカードを終了する子も増えてきました。当日が楽しみです。



3学期の主な行事予定

- 1月22日(木) 授業公開日
- 1月23日(金) 卒業写真撮影
- 1月26日(月) 避難訓練
- 2月5日(木) 校内持久走大会
- 2月17日(火) 児童総会
- 2月19日(木) 授業公開日
- 3月4日(水) 6年生を送る会
- 3月12日(木) 卒業式予行
- 3月19日(木) 卒業式
- 3月24日(火) 修了式・離任式

学校評価について～ご協力ありがとうございました～

12月に行った学校評価アンケートの結果をお知らせします。評価欄の見方は、評価の高いものがAで、B・Cへと低くなります。昨年度と評価が変わったものについては、()の中に昨年度のものを記入しています。今後は2月の学校運営協議会で今年度の状況を総合的に評価します。また、校内で結果の分析と対応を検討し、来年度の学校の重点を決める材料として活用していきます。結果の分析と対応については、次号でお伝えします。

学校教育目標	領域	評価計画					評価					
		中期目標	短期目標	担当G	達成のための具体的な方策 (重点的な取組)	評価指標(評価の目安) 【成…成果指標・取…取組指標】	目標値	アンケート結果(%)				
		3年程度の目標	今年度の重点					保育者	評価	児童	評価	職員
豊かな心と学ぶ力をもつたましくたくましい子どもの育成	心づくり・なかよく	1 居心地の良い学校、学級づくり	①自己指導能力の向上 ②身に付けた力ができる能力の伸長 ③いじめ見逃しそれ、不登校対応	生徒指導・研究	①学校生活に関わるアンケートを毎学期1回程度実施し、児童の心身の状態を把握することで、一人一人の課題に応じた対応や声掛けを実施する。	①様々な種類の生活アンケートを毎学期1回程度実施する。【取】 ②生活アンケートで「学校、学級がとても楽しい、まあまあ楽しい」という児童80%以上を目指す。【成】	78%	B	92%	A	92%	A
		2 地域と連携、協働の推進	①安全な登下校の継続		①安全で安心な登下校を意識づける。(一列で歩く、間を空けない、まず挨拶)	①PTA生活環境部の毎月1回の見守りファイルで「△の数を減らす！」を目指す。【成】	64%	C (B)	89%	A	82%	A (B)
		3 ふるさと教育の充実	①家庭・地域との付けたい力の共有 ②郷土愛の育成		①児童に身に付けさせたい力を明確にもち、地域と事前の打ち合わせを密にする。学年・学級通信を活用し、活動の意図を家庭に伝える。 ②ふるさと愛を心を育てるために、生徒や総合的な学習の時間等に、地域を活用した授業を展開し、発見したことや素敵だなと思ったこと、自分はどう考えるか等を価値づけながら、ふるさとのよさに気付くことができるようになります。	②学校評価で「地域のよさを見つけることができた」という児童80%をめざす。【成】	92%	A	88%	A	95%	A
	豊かな心と学ぶ力をもつたましくたくましく	1 主体的・対話的で深い学びの実現	①授業改善 ②学び合う集団作り	教務・研究	①児童が「調べたり考えたりして自分の考えを練り、まとめ、人に伝える」ことが楽しいと感じる学習活動(要約学習)をいろいろな学習に取り入れる。	①授業中や単元指導の中で要約学習をして、調べたり、話したりする学習活動を取り入れる。【取】 ②「要約学習は、いろいろな学習に役立っている」という児童80%を目指す。【成】	89%	A (B)	94%	A	81%	A (B)
		2 情報活用教育能力の育成	①図書館活用教育の充実		①浜田市「学び方指導体系表」をもとに身に付けていたい情報活用能力を把握し、全学年で系統的に取り組む。	①国府小学校「図書館活用学習」年間指導計画一覧表を作成する。【取】 ②「図書館や図書資料を使って、調べ学習をするのは好き」という児童80%を目指す。【成】	74%	B (C)	86%	A	79%	B
		3 見通しをもち家庭学習に取り組むための指導	①家庭学習の習慣化		①家庭学習カードを活用して、家庭学習の習慣化を図り、学習調整力を高める取組を推進する。	①家庭学習が充実するよう、授業と家庭学習が結びつく宿題を出したり、保護者への働きかけを行う。【取】 ②毎日家庭学習に取り組んでいる児童80%を目指す。【成】	83%	A	95%	A	99%	A (B)
	たくましくたくましい子どもの育成	1 体力の向上	①楽しいと感じる運動や遊びの充実	保育・研究	①「全身持久力」向上を図るために、年間を通して朝活動でちょっとしたトレーニングとして「こぐれ」に取り組む。さらに、マラソンカードを1学期に配付し、年間を通して「全身持久力」の向上を意識づける。	①全学年、1学期と3学期の持久走大会で自己ベスト更新を目指す。【成】 ②学校評価で「進んで体を動かした」という児童80%以上を目指す。【成】	80%	B	83%	A (B)	87%	A (C)
		2 基本的な生活習慣の育成	①元気な心と体の自覚		①家庭との連携を図り、「早寝・早起き・朝ごはん・歯みがき」調査を行い、保護者と協力しながら基本的な生活習慣について意識づけを行なう。	①学校評価で「早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきを普段から意識して生活できた」という児童80%以上を目指す。【成】 ②保健便りの配布に合わせ、学級でも取り組みの事前・事後指導を行う【取】	87%	A	72%	B (A)	89%	A (C)
		3 学習環境づくり	①学習に向かえる準備 ②姿勢づくり		①休憩時間に学習の準備を整え、座って待つよう学校全体で連携して意識づける。 ②環境整備としてそれぞれの身体に合った机・椅子を使えるようにすると共に、年間を通して良い姿勢の保持を意識づける。 ※良いモデルを示す。	①学校評価で「チャイムまでには次の授業の準備をして座って待てた」という児童80%以上を目指す。【成】 ②「良い姿勢を意識した」という児童80%以上を目指す。【成】	82%	A (B)	77%	B (A)	92%	A (B)
開かれた学校 信頼される学校	1 学校から情報発信	①連絡システムの活用 ②HP・たより・学校評価の工夫	総務・研究	①確実な情報を素早く伝達できるように、すぐ一歩の操作(文書記入、アンケート機能)を全職員が操作できるようにする。 ②学校評価はすぐ一歩で行うことで、保護者が容易に回答できるようにする。	①学校評価の保護者アンケートで肯定的な回答増を目指す。【成】 ②保護者の回答率80%以上を目指す。【成】	95%	A			99%	A	
	2 社会に開かれた教育課程(計画)	①教育活動の目的、評価の共有 ②教科等横断型の授業の推進		①学校により、学校運営委員会の機能を生かし、学校の教育方針の周知を図ったり、地域の意見を学校運営に生かす。	①教職員および学校関係者評価の肯定率が80%以上。【成】	94%	A			96%	A	
	1 学校の安全安心	①交通安全、自然災害等への対応 ②地域との連携・協働の推進		①登下校時の災害等、緊急時のマニュアルを作成する。 ②見守り隊等への情報発信が素早くできるようにすぐ一歩を活用する。	①保護者、児童の学校評価アンケートで肯定的評価80%以上。 ②学校関係者の肯定的評価80%以上。	98%	A			99%	A	
	2 タイムリーな教育環境整備	①子ども達が生活する場としての教育環境の整備		①必要な物品購入を適宜行う。また、施設設備の営繕更新を素早く対応する。	①毎月の安全点検で指摘された不備は適切に対応する。	91%	A			99%	A	